

## Ⅰ 学期終業式の話

今年のⅠ学期は、4月初めからの臨時休業や地区ごとの分散登校などもあり、ここにいる全員がそろって登校し始めたのは5月18日のことでした。

その後、学校再開はしたものの、各種大会はすべて中止、学校内での活動も、「新しい生活様式」を踏まえた取り組みとして、いつもとは違う学校生活を過ごさなければなりませんでしたね。

しかし、そんな「窮屈な学校生活」においても、ここにいる大森小学校の子どもたち、そして先生方は、「今できること」「自分たちにできること」をしっかりと考え、前向きな学校生活を自分たちの力で作り上げてくれました。

入学式に大変立派な姿で臨んだ1年生、初めてのお友達、初めての給食、初めての勉強など、初めて尽くしの中、本当によく頑張りました。

一人一人が育てた朝顔も、きれいな花をたくさん咲かせることができました。

2年生も、とっても「おいしそうなミニトマト」を立派に育ててくれました。うさぎ当番も頑張っていましたね。学校の周りの町探検の勉強にも、お友達と一緒に、楽しく、生き生きと活動する姿が印象的でした。

3年生は、総合で東根の特産物である「リンゴ栽培」を地域の方のご指導をいただきながら、しっかり勉強し、大変上手に記録を取って、2学期の発表会の準備をしてくれています。初めて取り組んだ「習字」の勉強にも一生懸命頑張ってくれました。

4年生は、身近な大森山について、しっかり調べて、立派な発表会ができました。この活動は、まだまだ続くと聞いていますので、これからが楽しみです。

また、児童委員会活動への参加もはじまり、緊張しながら5年生・6年生の姿をしっかり見て、学んでいる皆さんの姿が素敵でした。

高学年の仲間入りをした5年生、全員が委員会活動をはじめ、通学班やたてわり班活動などでも、6年生を支えるサブリーダーとして活躍する場面が増えました。

係り活動にも、しっかりと取り組める5年生の皆さん、10月収穫の「里芋」の生育も順調ですね。楽しみにしています。

そして、6年生の皆さん、学校のリーダーであり、かつ大森小学校の代表として、本来ならば、様々な大会で大活躍する姿が見られたのですが、残念ながらこのコロナの影響で、大会の中止や校内での活動も制限がかかる状況での1学期となりましたね。

しかし、皆さんは前向きな考え方をもち、この状況の中でも、「今できること」「自分たちのできること」を考え、仲間と助け合い・励まし合いながら、活動を進めてくれました。「1年生を迎える会」「七夕集会」「縦割り班の活動」などなど、6年生の工夫と思いが一杯詰まった取り組み・・・、本当に素晴らしかったです。

全校性の皆さん、そして先生方・・・、さすが「チーム大森」素晴らしい頑張りでした。

これからも、この「コロナ禍」の中においても、「今できること」の思いを大切に、みんなで力を合わせて、この10年目の大森小学校を盛り上げていきましょう。

1学期、「今できること」を考え、勉強や運動、そして様々な活動に努力してくれた全校生716名、そして先生方に「心からお礼を言いたいと思います。」

ありがとうございました。

そして、いよいよ明日からは「夏休み」です。

夏休み期間中も、このコロナ感染症の状況は消えることがないと思いますが、そのコロナ感染症を意識しながらも、「安全」に、そして「思い出に残る」、素敵な夏休みを過ごしてほしいと思います。

そして、たくさんの思い出ばなしを持って、8月19日の2学期始業式には、「笑顔いっぱい」の真っ黒に日焼けした皆さんに会えることを楽しみにしています。

それでは皆さん、「新しい生活様式」を踏まえながらですが、すてきな夏休みを過ごしてください。終わります。